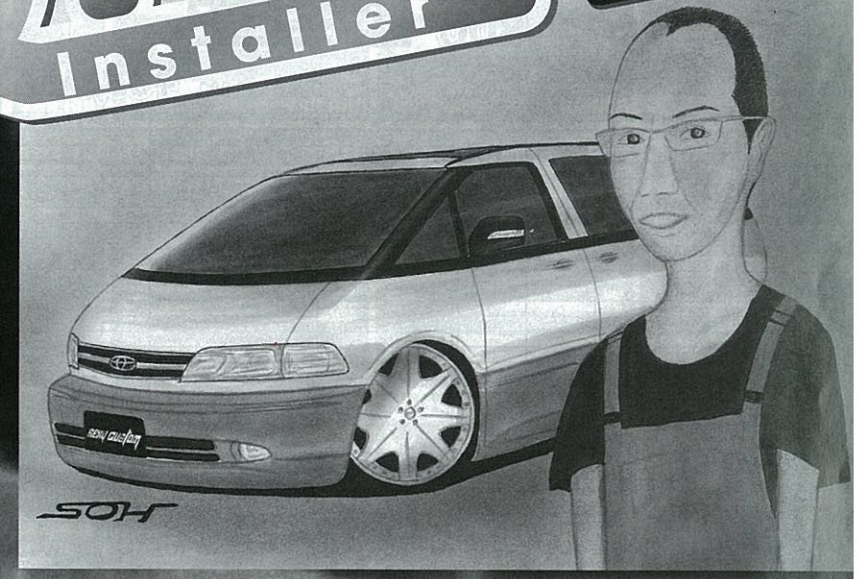
ハゲタカ親分の

大好評連載中☆D-UPこぼれ話

孤独なエンジニア～ Lonely Installer

第8回



profile 溝井禎浩 みぞい よしひろ

昭和×年6月24日生まれ（年齢不詳）。新潟で生まれ、東京中野を経て、神奈川県相模原市で青春を謳歌する。父の仕事は建具業。クルマ好きの父の影響で、カーカスタムに没頭する。自らユーザーとして活躍した後、平成12年3月4日（こだわりの1・2・3・4!!）に神奈川県相模原でセクシーカスタムを立ち上げる。イベント会場でも発見しやすい身長183cm＋自称、髪の毛は少なめ（笑）がトレードマーク。最近のマイブームは、仕入れと勉強をかねて訪れている中国。口癖は「うっかり」「～って残念な感じだよね…」。

はげたか流 知ってるとちょっとトクする追加モニターの基本とマメ知識

液晶パネルに「大工の源さん」！そんなんもありましたねえ～

チョリ～ッス！　暑い毎日も終わり、ようやく涼しくなってきましたねぇ。あっ、この号が発売される頃には寒かったりして…。早いもので、新しいお店をオープンさせて、2カ月が過ぎました。この間、東京、埼玉、千葉など、わざわざ、足を運んでくれた皆さんには、大変感謝しています。

そうそう、ワゴンRも、フルモデルチェンジしましたね！　セクカムの代車もMHワゴンRとスティングレーを導入しているので、凄く興味深々だったんです。最近のクルマのインテリアの凝りよう、イルミの使い方、純正とて侮れない作りが増えてきましたよね。外装も角が取れた感じで、スタイリッシュになっているのは気のせいでしょうか？　皆さんの印象はどうでしたか？

さてと、そんなわけで第8回目。今月は先月のオーディオ基礎編に続き、今度はモニターチューンでいきたいと思います。

モニターといえば…。セクシーカスタムでも様々なタイプを販売しています。ヘッドレスト、天吊り、ルームミラー、サンバイザーなど。最近は2・5インチ、3・5インチのプチモニターをたくさん付けてスタイルアップしているユーザーカーも多くなってきましたよね。このプチモニターを始めとして、最初の頃は、パチンコ台などに使われていた液晶をリサイクルして売っている、そんなモニターも少なくなかったですよね。もちろん価格はかなり安かったんで、みんな注目したんでしょうけど。液晶パネルに「大工の源さん」の残像が焼きついていたなんてこともあったワケです（笑）。

いまはもう、どんどんモニター自体も進化していて。価格も落ち着いていますし、映像も比較的キレイですしね。そんなモニターチューンの基本をおさえつつも、知っているとちょっと自慢できる話をしていこうと思います。

とにもかくにも必要なのがモニター本体と再生プレイヤー

まず、モニターチューンに必要な物。とにもかくにも、モニター本体と、DVDなどを再生するプレーヤーですね。再生ユニットには、映像を外部に出力するための機能「映像出力（VIDEO OUT）」が付いているか？　これをしっかりチェックしましょう。ちょっと前の純正ナビだと、「映像出力」が無いタイプが非常に多いです。

そんな場合は困ったさんなんですけど、まあ安心してください。データシステムやビートソニックと言ったメーカーから「映像出力」を取り出せる配線コネクターを発売してるんですよ。

こんな感じで、とりあえずモニターと再生ユニットがあれば、映像は映ると。当たり前ですけどね。

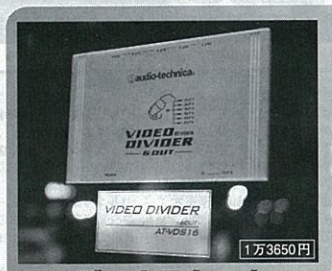
次のステップがモニターの増設ですね。スタワゴクラブ読者的には、やっぱり魅せるって要素もしっかり考えていることでしょう。やっぱたくさん付けた方が目立っちゃいますもんね。

ここで登場するのが、映像分配器。こいつは、名前の通り、映像の信号を、複数のモニターに分ける偉い機械なんですね～。これにもいろいろ種類があって、2分配から8分配できるものまでいろいろあります。

僕が使ったなかでオススメなのが、「オーディオテクニカ・VDSシリーズ」です。スーパーAVS回路と言う、凄い機能が付いているんです。特に、ミニモニター等をたくさん付けるときなんか大活躍。この凄い回路が映像の劣化を防いでくれるんです。「なんか、このモニターだけ映像が暗いな…」なんて思ってる人に是非オススメです。

あとはVTRケーブル！　再生ユニットから出た信号をいかに劣化させずにモニターまで伝えるか、という重要な役割を持っています。クルマの中には、ノイズを拾う要因がたくさんあるので、少しでもそう言う環境を克服できる様な機能を持ったケーブル選びも大事になってくるわけです。カタログやパッケージなどで目にする「2重シールド構造」なんてのは、まさにそれ!!

追加モニター装着時のおすすめアイテム



1万3650円

オーディオテクニカ ビデオデバイダ AT-VDS16

1個のDVDプレーヤーから、最大6個の追加モニターに映像を分配できるユニット。スーパーAVS回路を搭載しているので、映像を振り分けても、安定した画像を映すことができるのが特徴。モニターを多く付けても、映像が乱れていたりしたら宝の持ち腐れ。それを解消できる高性能お助けアイテムなのだ。

一杯のかけそばとモニター選び!?

それと、先月のオーディオと同じで、やはり電源は重要です。特に自作でモニターを付けている方々。ヘッドユニット裏のアクセサリー線に、たくさんのモニター電源線を繋いじゃってませんか？　これは「一杯のかけソバ」と一緒の状態です。一杯しかない物をみんなで分けるよりも、いっぱいある物を仲良く分ける方が満腹感が高いですよね？　是非、前号で紹介した電源強化KITを使って「いっぱい（たくさん）のかけソバ」にしてあげてください!!　電源が安定すれば、画質も良くなるハズです。もちろんマイナスアースも1個1個きちっと落としてください。入れたら出す！　これも基本です。

最後に大元となるモニター選びですが、スペック的には画素数が多ければ画質も綺麗というのが一般常識。キメが細かければ、それだけ鮮明に見えますからね（とはいえ、大画素数＝映像が良いとは言い切れない商品もあるのですが…、それについてはまたの機会に）。

ただ、僕的な勝手な考え方だと、スタワゴクラブを読んでる方々は、ドレスアップをしていて、目立ちたいというのが優先ではないかなと？　その場合、例えば隣のクルマからよく見えたりするモニターを選ぶってのも重要なポイントだと思うんです。それがモニターのスペックでいう視野角っていうものです。

使う用途によって、色々違うと思うので、やはりモニターを選ぶ時には、実際に商品を確認して買うのが一番いいでしょう！　なんでもそうですが、データで選ぶより、人間が実際に見た感覚で選ぶのが大事だと思うんです。ちなみに、最近ではデジタルモニターというのが出てきて、画素数も上がり、いままでより、きめ細かい鮮明な画像が楽しめるようになっているそうです。家庭用のテレビもそうですが、車内用のモニターも凄いスピードで進化しているワケです。

セクシーカスタムでは、オリジナルのモニターをたくさん展示してあります。もちろん、映像も実際に見ていただけます。お近くの方は、是非一度、足を運んでもらえればって思います。あっ、もちろん遠くからも来て頂けるなら、さらに嬉しいっすね!!　と、店の宣伝もしっかりやりつつ、皆さんのドレスアップライフのお役に立てればと。そんなわけで、see you next month!

SEXY CUSTOM ORIGINAL MONITOR

セクシーカスタム オリジナル モニター

8.5inch ヘッドレストモニター SC-HR805

画素数480×234×RGB。Kカーにも対応するシャフト間隔。本体4色、フレーム7色設定。

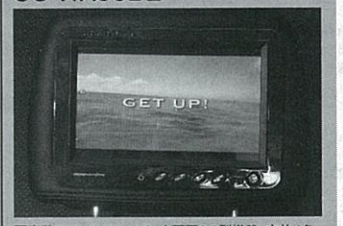
●定価:オープン（参考価格:5万9800円）

2inchルームミラーモニター -MR102HⅡ

数800×RGB×240。全画面表示を含む9パターン示モードを搭載。

画:オープン（参考価格:3万9800円）

9.2inch ヘッドレストモニター SC-HR902Ⅱ



画素数800×RGB×480。大画面9.2型搭載。本体4色、フレーム6色設定。

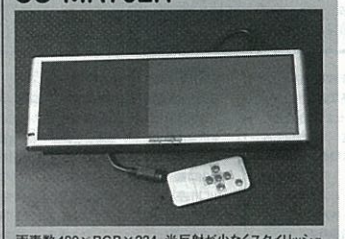
●定価:オープン（参考価格:6万4800円）

inchルームミラーモニター -MR701HⅡ

数480×RGB×234。ブルーミラー採用。映像表示パ2種類切り替え式。

画:オープン（参考価格:2万9800円）

7inch ルームミラーモニター SC-MR702H



画素数480×234。光反射が少なくスタイリッシュなブルーミラーを採用。

●定価:オープン（参考価格:3万2800円）

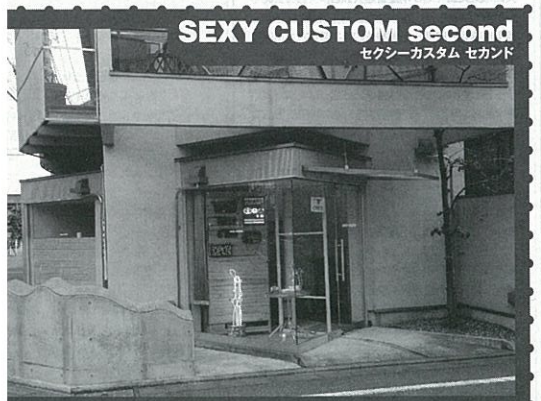
2inch フリップダウンモニター -FD102

価:オープン（参考価格:3万2800円）

8inch&3.5inch バイザーモニター SC-SV8035

画素数480×RGB×234（8インチ）。シャープ製8インチと3.5インチプチモニターを内蔵。

●定価:オープン（参考価格:3万9800円）



神奈川県相模原市東淵野辺5-12-10　☎042-852-7774
12:00～20:00　㊡月曜日
アドレス　http://www.sexy-custom.com

☆応援メール紹介☆

FROM「yuuuu」さん

こんにちは。実は今度、モニター内蔵ルームミラーを付けたいと思っています。できれば自分でやろうと思っているのですが、ルームミラーモニターって、簡単に付けることができるのでしょうか？　良ければ、取り付けのやり方なんかも教えてください！

いつも読んでくださってありがとうございます。ルームミラーモニターは、追加モニターの取り付けの中では一番手頃だと思います。クルマの状況により多少接続方法は変わりますが、基本はまず、赤線をアクセサリー（キーを抜いた時に電気が切れる線）に、黒線をボディアースに接続。そして、ヘッドユニットのリアモニター出力に、ミラーモニターのVTR1を繋いで下さい。VTR2はバックカメラの接続に使います。その際はバック信号を繋ぐ必要があります。おおまかですがこれが配線方法です。あとは線を隠し、本体を付ければ完成です。頑張ってチャレンジしてくださいね！

応援&質問メール募集中!!

セクシーカスタム・溝井さんへの応援メッセージ、さらにはドレスアップやプライベートなことまで、なにか質問があれば下記アドレスにメールしてください。このコラムで採用された人には幻のステッカーをプレゼント♪

ケータイでピピッとすれば簡単にメール可能♪ ➡ sexy@does.jp